

西村副総裁記者会見要旨 (3月14日)

G20 終了後の与謝野大臣・西村副総裁 内外記者会見における副総裁発言要旨

2009 年 3 月 15 日

日本銀行

於・ロンドン郊外

2009 年 3 月 14 日(土)

午後 4 時 20 分から約 20 分間(現地時間)

【冒頭発言】

今回の G20 では、世界経済が大幅に悪化しているという共通認識の下、世界経済の成長を回復し、金融システムを強化していくため、各国の政府・中央銀行および国際機関が引き続き、必要な政策を迅速・果断に実施していくということを改めて確認いたしました。私からは、最近のわが国の金融情勢と、日本銀行がこれまで行ってきた措置について詳しく説明を致しました。こうした措置の目的や内容については、各国から十分な理解が得られたと考えています。

【問】

先日フィナンシャルタイムズ紙が世界の経済危機に取り組む 50 人の横顔を紹介する記事を掲載し、日本人では日銀の白川総裁だけが選ばれていました。今日は総裁がいらっしゃらないのですが、世界の金融経済危機の中で、世界に知られた顔が日本には少なくなりつつあるという海外メディア記事についてどうお考えでしょうか。

【答】

私も与謝野大臣が只今述べられたとおりであると思います。今回は大臣と共にわが国の立場を十分にご説明できたと思いますし、それに対してポジティブな反応を頂いたと思っています。

以 上